



# 仕様書

1 件名：北熊本(R7)油分離槽清掃等役務

2 場所：熊本市北区八景水谷2丁目17-1 北熊本駐屯地  
 合志市豊岡字須屋久保 黒石原演習場  
 上益城郡山都町北中島2160 大矢野原演習場

6 特記事項：

(1) 作業実施時期については、事前に提出した作業計画書に基づき実施するが、天候や官側活動に支障が生じる場合は、柔軟に対処し実施するものとする。

(2) 清掃要領は以下による。

ア 油分離槽内の全ての汚泥を含む水をバキューム車等により汲み取り、高圧洗浄により壁面及び仕切り板や槽内配管内部を清掃し、その洗浄水等も全て汲取り清掃を行う。

イ 清掃完了後は、元の水位程度まで水張りを実施する。

ウ 油分離槽内及び周辺を清掃する。

(3) 汲取った汚泥は、産業廃棄物として指定された処分場でその都度処理を行い、処分完了後は速やかに産業廃棄物管理票E票を提出する。

(4) 作業終了後は官側の確認を受ける。

(5) 作業着手前までに、産業廃棄物収集運搬業許可証と産業廃棄物処分業許可証の写しを提出する。

4 実施期間：令和8年2月20日

① 整備工場等油分離槽は期間中に1回清掃

北熊本駐屯地33ヶ所、予定数量22.89m<sup>3</sup>

② 洗車場油分離槽は期間中に下記のとおり清掃を実施する。

北熊本駐屯地5ヶ所、予定数量14.56m<sup>3</sup> (7.28m<sup>3</sup> × 2回基準)

黒石原演習場1ヶ所、予定数量1.92m<sup>3</sup> (0.96m<sup>3</sup> × 2回基準)

大矢野原演習場2ヶ所、予定数量17.40m<sup>3</sup> (4.35m<sup>3</sup> × 4回基準)

5 一般事項：

(1) 本役務は、本仕様書によるほか記載されていない事項は以下による。

・ 建築保全業務共通仕様書 最新版

(2) 本作業中、他の施設に損傷を与えた場合は受注者の責任において原状に復旧する。

(3) 疑義等が生じた場合は、官側担当者との協議し指示に従う。

(4) 本作業の実施に際し、作業実施日については官側担当者との調整を行う。

(5) 本役務の写真は、作業工程ごと及び官側担当者の指示する箇所を撮影し、工事用アルバムに整理して係官へ提出する。

(6) 駐屯地等の出入に関しては、官側担当者の指示に従うこと。

(7) 作業実施にあたって、十分な安全管理を行い、作業員に対して必要に応じて注意喚起を行い、安全管理を徹底させる。

(8) 作業実施の際は、予め作業に必要な作業計画書を提出し、官側担当者の承諾を受けて実施する。

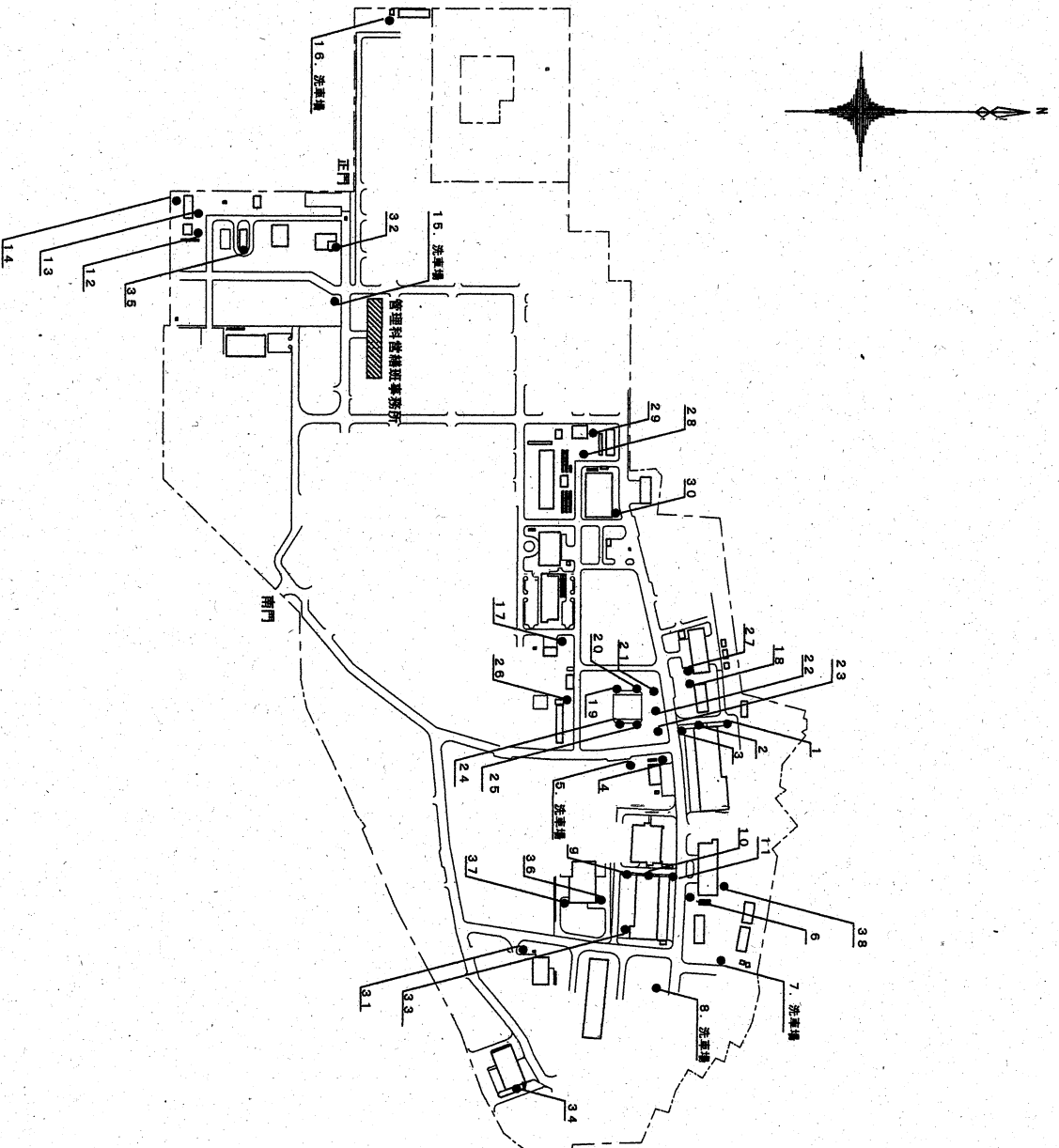
(9) 作業終了後は、報告書を作成してマニフェストと共に提出する。

(10) 作業中に既存施設の劣化及び損傷箇所を発見した場合は、官側担当者へ報告し、指示を受ける。

(11) 業務の実施に必要な水道の使用について官側と調整した後提供を受けるものとする。

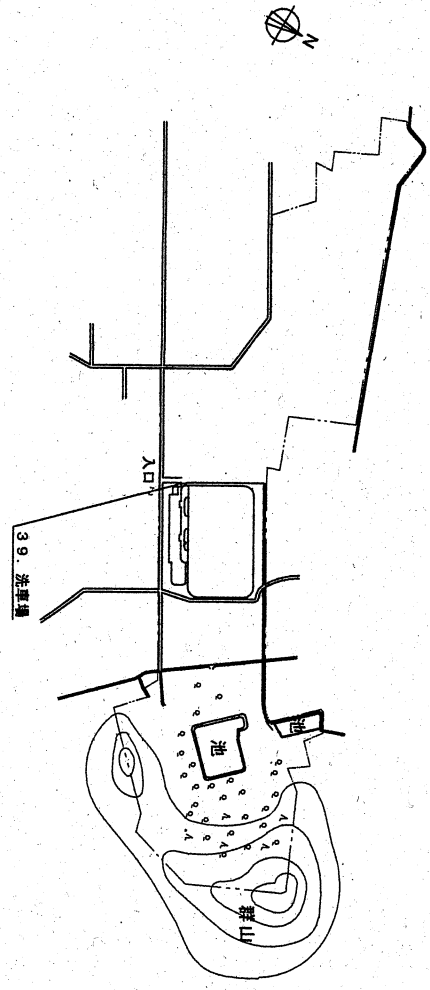
件名	北熊本(R7)油分離槽清掃等役務	図番	2/6
図名	仕様書	図番	





北熊本駐屯地

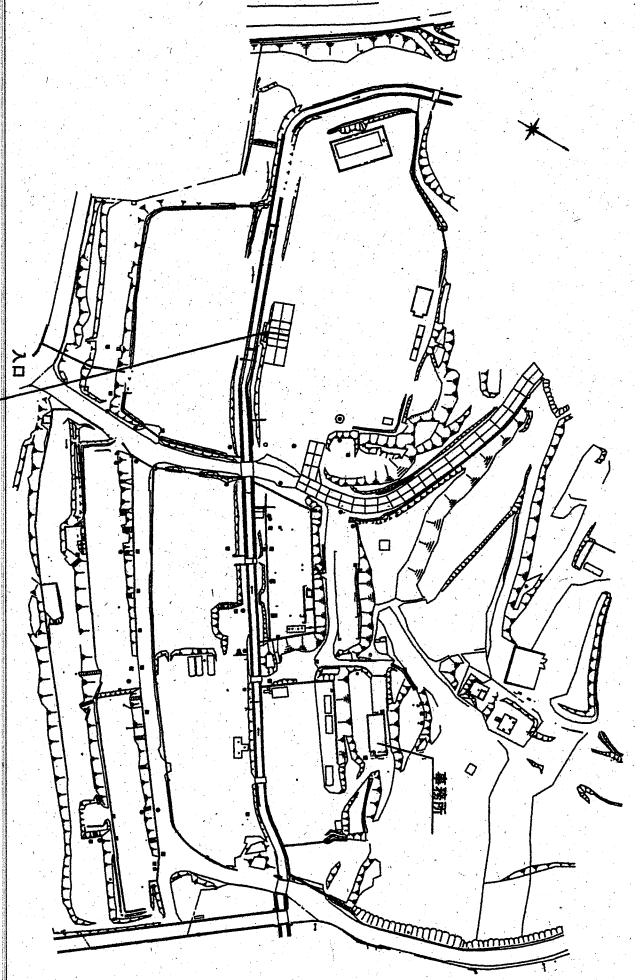
施 設 名 称	予定線外取り量及び地分量(水張り量)		管溝 × 回数	溝埋 = 総埋埋 (単位: m <sup>3</sup> )	備 考
	縦(A) × 横(B) × 貯水深(C) = (単位: m)				
1 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
2 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
3 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
4 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
5 洗車場	1.0 × 1.7 × 1.0 =	1.70	× 2 =	3.40	タテ1
6 整備工場	1.0 × 0.7 × 0.8 =	0.56	× 1 =	0.56	タテ1
7 洗車場	1.5(0.3) × 0.9 × 0.6 =	1.782	× 2 =	3.564	タテ1
8 洗車場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 2 =	0.72	タテ1
9 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
10 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
11 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
12 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
13 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
14 整備工場	0.45(1.8) × 0.6 × 0.6 =	0.448	× 1 =	0.448	タテ1
15 洗車場	1.4(0.3) × 1.0 × 0.9 =	2.970	× 2 =	5.940	タテ1
16 洗車場	0.65(1.95) × 0.6 × 0.4 =	0.468	× 2 =	0.936	タテ1
17 整備工場	1.2 × 0.8 × 0.7 =	0.672	× 1 =	0.672	タテ1
18 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.8 =	0.48	× 1 =	0.48	タテ1
19 フラヤード	1.5 × 1.0 × 1.0 =	1.5	× 1 =	1.5	タテ1
20 フラヤード	1.5 × 1.0 × 1.0 =	1.5	× 1 =	1.5	タテ1
21 フラヤード	1.1 × 0.6 × 0.6 =	0.396	× 1 =	0.396	タテ1
22 フラヤード	1.2 × 0.7 × 0.7 =	0.588	× 1 =	0.588	タテ1
23 フラヤード	0.8 × 0.5 × 0.5 =	0.2	× 1 =	0.2	タテ1
24 フラヤード	1.5 × 1.0 × 1.0 =	1.5	× 1 =	1.5	タテ1
25 フラヤード	1.5 × 1.0 × 1.0 =	1.5	× 1 =	1.5	タテ1
26 ガリンスタンド	2.0 × 1.2 × 1.2 =	2.88	× 1 =	2.88	タテ1
27 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.7 =	0.42	× 1 =	0.42	タテ1
28 ボイラー用	1.0(3.0) × 1.0 × 0.7 =	2.100	× 1 =	2.100	タテ1
29 6ヶ行用燃料タンク	0.6(1.8) × 0.6 × 0.5 =	0.540	× 1 =	0.540	タテ1
30 整備工場	1.2 × 0.7 × 0.7 =	0.588	× 1 =	0.588	タテ1
31 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.7 =	0.42	× 1 =	0.42	タテ1
32 事務所	1.2 × 0.7 × 0.7 =	0.588	× 1 =	0.588	タテ1
33 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.7 =	0.42	× 1 =	0.42	タテ1
34 保管庫	1.0 × 0.6 × 0.7 =	0.42	× 1 =	0.42	タテ1
35 水道所	0.6 × 0.6 × 0.6 =	0.216	× 1 =	0.216	タテ1
36 保管庫	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
37 保管庫	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
38 整備工場	1.0 × 0.6 × 0.6 =	0.36	× 1 =	0.36	タテ1
合 計		37.448		37.45m <sup>3</sup>	



黒石原演習場油分離槽配置図 S-Free

黒石原演習場

施設名称	予定汲み取り量及び処理量 (水張り量)		備考
	縦(A(A')) × 横(B) × 貯水深(C) (単位: m)	容量 × 回数 (単位: m <sup>3</sup> )	
39 洗濯場	1.6 × 1.0 × 0.6 =	0.96 × 2 = 1.92	タテ71

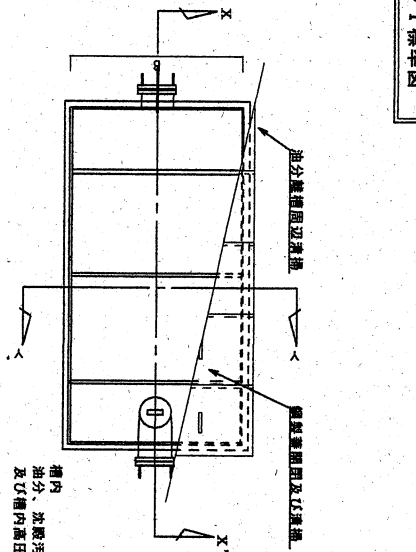


大矢野原演習場油分離槽配置図 S-Free

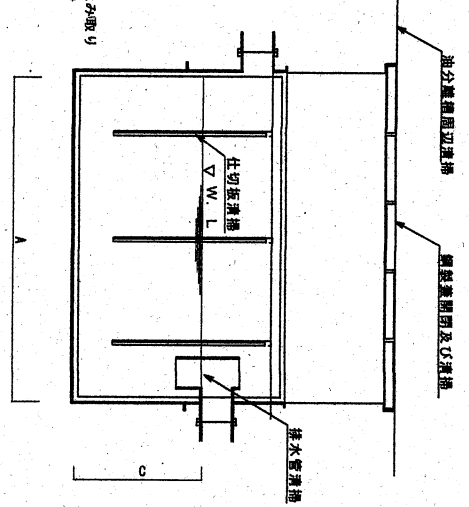
大矢野原演習場

施設名称	予定汲み取り量及び処理量 (水張り量)		備考
	縦(A(A')) × 横(B) × 貯水深(C) (単位: m)	容量 × 回数 (単位: m <sup>3</sup> )	
40 洗濯場	1.7 × 1.0 × 1.5 =	2.55 × 4 = 10.20	タテ71
41 洗濯場	0.5(1.8) × 1.0 × 1.0 =	1.8 × 4 = 7.20	タテ71
合計		17.40	

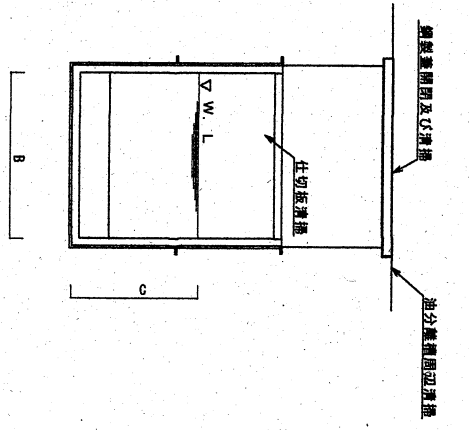
油分離槽タイプI標準図



平面図 S-Free

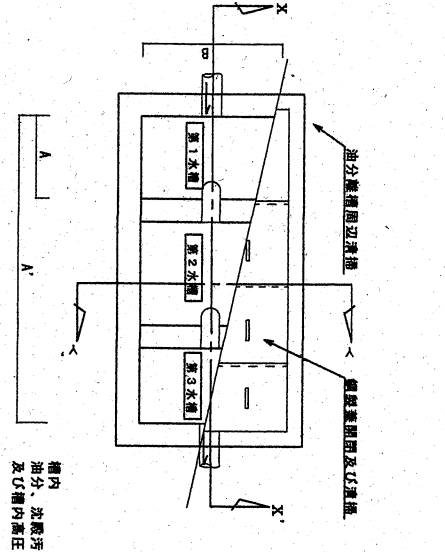


X-X' 断面図 S-Free

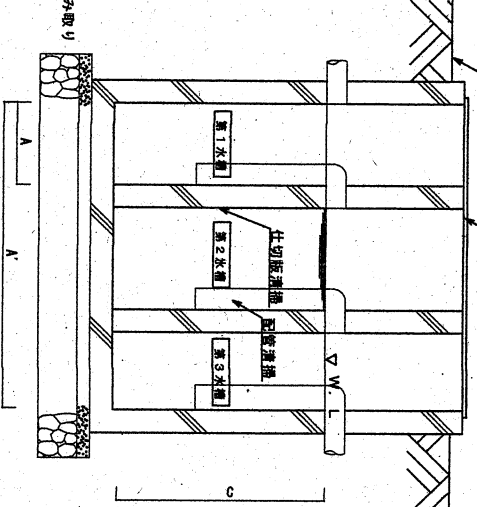


Y-Y' 断面図 S-Free

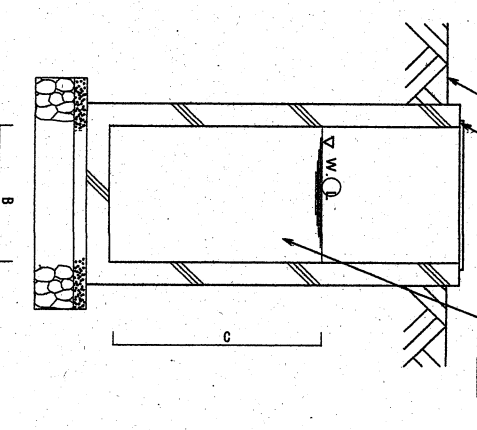
油分離槽タイプII標準図



平面図 S-Free



X-X' 断面図 S-Free



Y-Y' 断面図 S-Free

件名	北熊本(R7)油分離槽清掃等役務
図名	油分離槽標準図
図番	6/6